

南幌町長 大 崎 貞 二 様

南幌町監査委員 白 倉 敏 美  
南幌町監査委員 佐 藤 妙 子

令和3年度南幌町一般会計及び特別会計決算審査意見書

地方自治法（昭和22年法律第67号）第233条第2項及び第241条第5項並びに地方公営企業法（昭和27年法律第292号）第30条第2項の規定により、審査に付された令和3年度一般会計歳入歳出決算書及び各特別会計歳入歳出決算書を審査した結果及び意見を次のとおり提出します。

記

**1 審査の対象**

- (1) 令和3年度南幌町一般会計歳入歳出決算
- (2) 特別会計
  - ① 令和3年度南幌町国民健康保険特別会計歳入歳出決算
  - ② 令和3年度南幌町下水道事業特別会計歳入歳出決算
  - ③ 令和3年度南幌町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算
  - ④ 令和3年度南幌町介護保険特別会計歳入歳出決算
  - ⑤ 令和3年度南幌町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算

**2 審査の期間及び場所**

- (1) 令和4年7月25日から令和4年8月2日まで（うち6日間）
- (2) 南幌町役場監査委員室

**3 審査の手続き**

町長より付された令和3年度一般会計及び各特別会計の歳入歳出決算の審査にあたって、南幌町監査基準に基づき、予算執行が適正かつ効率的に実施されているかを主眼に、歳入歳出決算書、事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書等が法令などの定める様式に基づき作成内容について確認を行い、さらに会計別に予算執行状況並びに前年比などの比較を行った。

また、財政運営及び基金運用が健全かつ効果的に実施されているかについて検証した。  
なお、千円単位への四捨五入のため内訳と合計が一致しない場合がある。

#### 4 審査の内容

##### (1) 財政規模（歳入、歳出）について

(単位：千円)

| 会 計 別            |                   | 当 初<br>予算額 | 予算現額       | 補正額       | 補正率   | 決 算 額     |        |           |       |
|------------------|-------------------|------------|------------|-----------|-------|-----------|--------|-----------|-------|
|                  |                   |            |            |           |       | 歳 入       | 収入率    | 歳 出       | 執行率   |
| 一 般 会 計          |                   | 6,984,048  | 8,541,200  | 1,557,152 | 22.3% | 7,283,328 | 85.3%  | 7,093,523 | 83.1% |
| 特<br>別<br>会<br>計 | 国 保 特 別 会 計       | 961,139    | 958,956    | △2,183    | △0.2% | 922,564   | 96.2%  | 906,155   | 94.5% |
|                  | 下 水 道 特 別 会 計     | 217,155    | 195,587    | △21,568   | △9.9% | 198,321   | 101.4% | 191,188   | 97.8% |
|                  | 農 集 排 水 特 別 会 計   | 17,234     | 16,893     | △341      | △2.0% | 16,791    | 99.4%  | 16,444    | 97.3% |
|                  | 介 護 保 険 特 別 会 計   | 830,820    | 815,327    | △15,493   | △1.9% | 809,803   | 99.3%  | 761,273   | 93.4% |
|                  | 後 期 高 齢 者 特 別 会 計 | 115,871    | 114,782    | △1,089    | △0.9% | 113,822   | 99.2%  | 113,710   | 99.1% |
|                  | 特別会計小計            | 2,142,219  | 2,101,545  | △40,674   | △1.9% | 2,061,301 | 98.1%  | 1,988,770 | 94.6% |
| 合 計              |                   | 9,126,267  | 10,642,745 | 1,516,478 | 16.6% | 9,344,629 | 87.8%  | 9,082,293 | 85.3% |

令和3年度一般会計及び5特別会計の合計予算規模は当初予算額9,126,267千円に対して予算現額は前年度繰越明許費繰越額357,107千円を含め10,642,745千円と1,516,478千円、16.6%増加した。

##### ① 一般会計

令和3年度一般会計予算規模は、当初予算額6,984,048千円に対して予算現額は、前年度からの繰越明許費繰越額357,107千円を含め8,541,200千円と1,557,152千円、22.3%の増加である。

##### 1. 歳出予算の補正内容について

##### 【歳出の補正内容】

(単位：千円)

| 区 分         | 令 和 3 年 度 |       |           |           |       |
|-------------|-----------|-------|-----------|-----------|-------|
|             | 当初予算額     | 構成比   | 補正額       | 予算現額      | 補正率   |
| 議 会 費       | 52,784    | 0.7%  | 0         | 52,784    | 0.0%  |
| 総 務 費       | 1,514,795 | 21.7% | 1,116,783 | 2,631,578 | 73.7% |
| 民 生 費       | 1,103,303 | 15.8% | 229,386   | 1,332,689 | 20.8% |
| 衛 生 費       | 1,486,150 | 21.3% | 5,428     | 1,491,578 | 0.4%  |
| 農 林 水 産 業 費 | 944,368   | 13.5% | 110,980   | 1,055,348 | 11.8% |
| 商 工 費       | 141,299   | 2.0%  | 62,415    | 203,714   | 44.2% |
| 土 木 費       | 508,834   | 7.3%  | 50,340    | 559,174   | 9.9%  |
| 消 防 費       | 264,607   | 3.8%  | △6,508    | 258,099   | △2.5% |
| 教 育 費       | 383,189   | 5.5%  | △4,871    | 378,318   | △1.3% |

|       |           |        |           |           |       |
|-------|-----------|--------|-----------|-----------|-------|
| 公 債 費 | 583,719   | 8.4%   | △6,724    | 576,995   | △1.2% |
| 予 備 費 | 1,000     | 0.0%   | △77       | 923       | △7.7% |
| 合 計   | 6,984,048 | 100.0% | 1,557,152 | 8,541,200 | 22.3% |

歳出予算増減の主なものは総務費で1,116,783千円、73.7%、民生費で229,386千円、20.8%、農林水産業費で110,980千円、11.8%、商工費で62,415千円、44.2%、土木費で50,340千円、9.9%が主なものであり、他は減額補正を行っている。

## 2. 歳入予算の補正内容について

### 【歳入の補正内容】

(単位：千円)

| 区 分             | 令 和 3 年 度 |        |           |           |        |
|-----------------|-----------|--------|-----------|-----------|--------|
|                 | 当初予算額     | 構成比    | 補正額       | 予算現額      | 補正率    |
| 町 税             | 732,683   | 10.5%  | 47,600    | 780,283   | 6.5%   |
| 地 方 譲 与 税       | 82,600    | 1.2%   | 5,846     | 88,446    | 7.1%   |
| 利 子 割 交 付 金     | 1,000     | 0.0%   | 0         | 1,000     | 0.0%   |
| 配 当 割 交 付 金     | 1,000     | 0.0%   | 1,664     | 2,664     | 166.4% |
| 株式等譲渡所得割交付金     | 1,000     | 0.0%   | 2,250     | 3,250     | 225.0% |
| 法 人 事 業 税 交 付 金 | 2,000     | 0.0%   | 6,090     | 8,090     | 304.5% |
| 地 方 消 費 税 交 付 金 | 177,000   | 2.5%   | 9,672     | 186,672   | 5.5%   |
| ゴルフ場利用税交付金      | 4,000     | 0.1%   | 1,878     | 5,878     | 47.0%  |
| 環 境 性 能 割 交 付 金 | 5,000     | 0.1%   | 1,053     | 6,053     | 21.1%  |
| 地 方 特 例 交 付 金   | 16,744    | 0.2%   | 1,496     | 18,240    | 8.9%   |
| 地 方 交 付 税       | 2,500,000 | 35.8%  | 220,660   | 2,720,660 | 8.8%   |
| 交通安全対策特別交付金     | 800       | 0.0%   | 0         | 800       | 0.0%   |
| 分 担 金 及 び 負 担 金 | 10,855    | 0.2%   | 0         | 10,855    | 0.0%   |
| 使 用 料 及 び 手 数 料 | 35,386    | 0.5%   | 0         | 35,386    | 0.0%   |
| 国 庫 支 出 金       | 586,652   | 8.4%   | 876,336   | 1,462,988 | 149.4% |
| 道 支 出 金         | 821,251   | 11.8%  | 61,923    | 883,174   | 7.5%   |
| 財 産 収 入         | 15,399    | 0.2%   | 34,848    | 50,247    | 226.3% |
| 寄 附 金           | 120,020   | 1.7%   | △8,694    | 111,326   | △7.2%  |
| 繰 入 金           | 411,231   | 5.9%   | △292,707  | 118,524   | △71.2% |
| 繰 越 金           | 20,000    | 0.3%   | 142,097   | 162,097   | 710.5% |
| 諸 収 入           | 239,927   | 3.4%   | △562      | 239,365   | △0.2%  |
| 町 債             | 1,199,500 | 17.2%  | 445,702   | 1,645,202 | 37.2%  |
| 合 計             | 6,984,048 | 100.0% | 1,557,152 | 8,541,200 | 22.3%  |

歳入予算の主な増額補正は町税 47,600 千円、6.5%、法人事業税交付金 6,090 千円、304.5%、地方交付税 220,660 千円、8.8%、国庫支出金 876,336 千円、149.4%、道支出金

61,923 千円、7.5%、財産収入 34,848 千円、226.3%、繰越金 142,097 千円、710.5%、町債 445,702 千円、37.2%となった。

減額補正の主なものは寄附金△8,694 千円、△7.2%、繰入金△292,707 千円、△71.2%となっている。

## ② 特別会計

5つの特別会計の歳出決算合計額 1,988,770 千円は、予算現額 2,101,545 千円に対し△112,775 千円、5.4%の減少となった。

歳入決算額合計 2,061,301 千円は、予算現額に対し△40,244 千円、収入率 98.1%、前年度決算額 2,104,485 千円に対し△43,184 千円、2.1%減少している。

### (2) 実質収支について

令和3年度一般会計における形式収支額（歳入歳出差引）189,806 千円は、前年比 27,708 千円、17.1%増加している。繰越明許費等を除いた実質収支については 152,027 千円と前年比△8,790 千円、5.5%減少している。

令和3年度は、繰越明許費として子育て世代住宅建築費助成事業 15,500 千円（繰越額 15,500 千円）、子ども室内遊戯施設整備事業 7,170 千円（繰越額 810,240 千円）、戸籍等窓口事務事業（繰越額 2,733 千円）、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金事業（繰越額 65,222 千円）、農業経営高度化促進事業 50 千円（繰越額 8,100 千円）、農業水路等長寿命化・防災減災事業 19 千円（繰越額 30,330 千円）、排水機場施設管理事業 1,109 千円（繰越額 30,024 千円）、学校保健衛生事業 1,100 千円（繰越額 2,000 千円）、事故繰越として、高度無線環境推進事業 31 千円（繰越額 316,800 千円）が計上され前年比 36,498 千円の増加となったが、歳出及び歳入が翌年度となることから、本年度においての一般会計の収入率、執行率が低下し実質収支に影響していない。

5特別会計の形式収支、実質収支はともに黒字となったが、合計 72,531 千円と前年比△3,452 千円、4.5%の減少となった。

(単位：千円)

| 区 分     | 令和3年度   |        |          |        |        |       | 令和2年度     |           |
|---------|---------|--------|----------|--------|--------|-------|-----------|-----------|
|         | 一般会計    |        |          | 特別会計   |        |       | 一般<br>会 計 | 特別<br>会 計 |
|         | 金 額     | 前年比    |          | 金 額    | 前年比    |       |           |           |
|         |         | 増減額    | 増減率      |        | 増減額    | 増減率   |           |           |
| 形 式 収 支 | 189,806 | 27,708 | 17.1%    | 72,531 | △3,452 | △4.5% | 162,098   | 75,983    |
| 繰越明許費等  | 37,779  | 36,498 | 2,849.2% | 0      | 0      | -     | 1,281     | 0         |
| 実 質 収 支 | 152,027 | △8,790 | △5.5%    | 72,531 | △3,452 | △4.5% | 160,817   | 75,983    |

### (3) 財政構造の弾力性について

健全な財政運営の要件は、収支の均衡を図りながら、毎年、支出が必要になる義務的経費に充てる財源に加えて、社会経済や行政需要、住民のニーズに的確に応え変化に適切に対応するための施策に充てる財源を確保していくことが必要である。これらを判断するための主要財務指標の推移は次表のとおりである。

| 区 分    | 財政力指数<br>(3ヶ年平均) | 経常収支比率 | 経常一般財源比率 | 実質公債費比率 |
|--------|------------------|--------|----------|---------|
| 令和3年度  | 0.28             | 87.5%  | 98.2%    | 10.2%   |
| 令和2年度  | 0.29             | 86.1%  | 97.9%    | 11.2%   |
| 令和元年度  | 0.29             | 94.9%  | 97.3%    | 11.9%   |
| 平成30年度 | 0.29             | 92.5%  | 96.8%    | 12.7%   |
| 平成29年度 | 0.28             | 89.9%  | 97.5%    | 13.0%   |

#### ① 財政力指数

標準的な行政活動の財源の自力調達力を示し、地方公共団体の財政基盤の強弱を示している。過去3年間の値を単純平均して求め、財政力指数が高いほど自主財源の割合が高く、財政力が強い団体ということになり、平成30年度、令和元年度、令和2年度は0.29と横ばいで推移し、令和3年度は0.28となった。

#### ② 経常収支比率

税や地方交付税などの経常的に収入される一般財源が人件費、扶助費、公債費等の経常的支出にどの程度充当されているかを表す指標であり、「100%」に近いほど財政にゆとりがないとされ、80%までが適正とされている。

令和3年度は87.5%と前年比1.4%増加した。

#### ③ 経常一般財源比率

経常一般財源比率は、毎年度継続して収入される地方税・地方譲与税・地方消費税・普通交付税などの財源のうち、用途が特定されずに使用できる収入と標準財政規模に対する比率であり、この比率が「100%」を超えるほど一般財源に余裕がある。令和3年度は98.2%で前年比0.3%増加している。

#### ④ 実質公債費比率

実質公債費比率は、経常一般財源に占める公債費の比率で元利償還額の負担状況を示すもので、通常3年間の平均値を使用し18%以上だと新たな起債に国や北海道の許可が必要となり、25%以上だと起債を制限される。

令和3年度は10.2%、前年比△1.0%、平成29年度対比△2.8%改善されている。

#### (4) 一般会計について

##### ① 歳入について

令和3年度の一般会計の歳入決算額は7,283,328千円と予算現額8,541,200千円に対し収入率85.3%、調定額7,302,090千円に対し99.7%、前年比△1,097,249千円、13.1%の減少となっている。

そのうち一般財源は3,827,223千円で前年比302,642千円、8.6%増加し、特定財源は3,456,105千円で前年比△1,399,891千円、28.8%減少している。

なお、寄附金のうちふるさと応援寄付金は、6,491件、97,466千円と前年度を17,726千円下回った。返礼品を含めた諸経費は52,752千円と受入れ寄附金額の54.1%となった。住民が他市町村に寄附した件数は201件、12,296千円と前年度の150件、13,865千円に対し件数は増加したが寄附金額合計では下回った。

##### 【歳入の状況】

(単位：千円)

| 区 分         | 令 和 3 年 度 |       |            |        | 令 和 2 年 度 |       |           |        |
|-------------|-----------|-------|------------|--------|-----------|-------|-----------|--------|
|             | 決算額       | 構成比   | 前 年 比      |        | 決算額       | 構 成 比 | 前 年 比     |        |
|             |           |       | 増減額        | 増減率    |           |       | 増減額       | 増減率    |
| 町 税         | 787,304   | 10.8% | △15,964    | △2.0%  | 803,268   | 9.6%  | 20,967    | 2.7%   |
| 地 方 譲 与 税   | 88,446    | 1.2%  | 1,318      | 1.5%   | 87,128    | 1.0%  | △884      | △1.0%  |
| 利 子 割 交 付 金 | 518       | 0.0%  | △194       | △27.2% | 712       | 0.0%  | 104       | 17.1%  |
| 配 当 割 交 付 金 | 2,664     | 0.0%  | 944        | 54.9%  | 1,720     | 0.0%  | △271      | △13.6% |
| 株式等譲渡所得割交付金 | 3,250     | 0.0%  | 1,165      | 55.9%  | 2,085     | 0.0%  | 786       | 60.5%  |
| 法人事業税交付金    | 8,090     | 0.1%  | 4,621      | 133.2% | 3,469     | 0.0%  | 3,469     | 皆増     |
| 地方消費税交付金    | 186,672   | 2.6%  | 13,534     | 7.8%   | 173,138   | 2.1%  | 33,228    | 23.7%  |
| ゴルフ場利用税交付金  | 5,879     | 0.1%  | 1,196      | 25.5%  | 4,683     | 0.1%  | △55       | △1.2%  |
| 自動車取得税交付金   | —         | —     | —          | —      | 0         | 0.0%  | △9,654    | 皆減     |
| 環境性能割交付金    | 6,053     | 0.1%  | 18         | 0.3%   | 6,035     | 0.1%  | 3,248     | 116.5% |
| 地方特例交付金     | 17,687    | 0.2%  | 11,961     | 208.9% | 5,726     | 0.1%  | △2,338    | △29.0% |
| 地 方 交 付 税   | 2,720,660 | 37.4% | 284,043    | 11.7%  | 2,436,617 | 29.1% | 102,400   | 4.4%   |
| 一般財源小計      | 3,827,223 | 52.5% | 302,642    | 8.6%   | 3,524,581 | 42.1% | 151,000   | 4.5%   |
| 交通安全対策特別交付金 | 954       | 0.0%  | 83         | 9.5%   | 871       | 0.0%  | △9        | △1.0%  |
| 分担金・負担金     | 11,871    | 0.2%  | 1,758      | 17.4%  | 10,113    | 0.1%  | △2,219    | △18.0% |
| 使用料・手数料     | 37,425    | 0.5%  | 491        | 1.3%   | 36,934    | 0.4%  | △185      | △0.5%  |
| 国 庫 支 出 金   | 765,700   | 10.5% | △1,043,413 | △57.7% | 1,809,113 | 21.6% | 1,428,153 | 374.9% |
| 道 支 出 金     | 826,647   | 11.4% | 96,972     | 13.3%  | 729,675   | 8.7%  | △24,116   | △3.2%  |
| 財 産 収 入     | 50,619    | 0.7%  | △156,526   | △75.6% | 207,145   | 2.5%  | △136,145  | △39.7% |
| 寄 附 金       | 111,326   | 1.5%  | △5,246     | △4.5%  | 116,572   | 1.4%  | 63,776    | 120.8% |
| 繰 入 金       | 109,860   | 1.5%  | △190,752   | △63.5% | 300,612   | 3.6%  | △35,636   | △10.6% |
| 繰 越 金       | 162,098   | 2.2%  | 49,995     | 44.6%  | 112,103   | 1.3%  | △25,305   | △18.4% |

|        |           |        |            |        |           |        |           |        |
|--------|-----------|--------|------------|--------|-----------|--------|-----------|--------|
| 諸 収 入  | 239,903   | 3.3%   | 40,786     | 20.5%  | 199,117   | 2.4%   | △17,878   | △8.2%  |
| 町 債    | 1,139,702 | 15.7%  | △194,039   | △14.5% | 1,333,741 | 15.9%  | 806,213   | 152.8% |
| 特定財源小計 | 3,456,105 | 47.5%  | △1,399,891 | △28.8% | 4,855,996 | 57.9%  | 2,056,650 | 73.5%  |
| 合 計    | 7,283,328 | 100.0% | △1,097,249 | △13.1% | 8,380,577 | 100.0% | 2,207,649 | 35.8%  |

## ② 町税の収納状況について

令和3年度の町税調定額は滞納繰越分を含め804,095千円と前年比△19,682千円、2.4%減少した。

収入済額787,304千円は前年比△15,964千円、2.0%減少している。調定額804,095千円に対する収納率は97.9%と前年度より0.4%増加となった。

不納欠損額398千円、不納欠損率0.1%は前年比△1,145千円、0.1%減少した。

収入未済額16,393千円、未収率2.0%は前年比で2,574千円減少している。

### 【町税の収納状況】

(単位：千円)

| 区 分     | 調定額     | 収 入 済 額 |        | 不 納<br>欠損額 | 収 入<br>未済額 | 収 納 率  |        | 不 納<br>欠損率 | 未収率  |
|---------|---------|---------|--------|------------|------------|--------|--------|------------|------|
|         |         | 金 額     | 構成比    |            |            | 3年度    | 2年度    |            |      |
| 個人町民税   | 343,539 | 332,919 | 42.3%  | 294        | 10,325     | 96.9%  | 96.4%  | 0.1%       | 3.0% |
| 法人町民税   | 51,356  | 50,982  | 6.5%   | 24         | 350        | 99.3%  | 98.9%  | 0.0%       | 0.7% |
| 固定資産税   | 306,370 | 300,678 | 38.2%  | 39         | 5,653      | 98.1%  | 97.8%  | 0.0%       | 1.8% |
| 軽自動車税   | 26,264  | 26,159  | 3.3%   | 41         | 65         | 99.6%  | 99.6%  | 0.2%       | 0.2% |
| た ば こ 税 | 63,771  | 63,771  | 8.1%   | 0          | 0          | 100.0% | 100.0% | 0.0%       | 0.0% |
| 入 湯 税   | 12,795  | 12,795  | 1.6%   | 0          | 0          | 100.0% | 100.0% | 0.0%       | 0.0% |
| 町 税 計   | 804,095 | 787,304 | 100.0% | 398        | 16,393     | 97.9%  | 97.5%  | 0.1%       | 2.0% |

## ③ 町税等の不納欠損処分の状況について

令和3年度末の一般税と保険税（料）の収入未済額は70,665千円（うち、現年分7,450千円、滞納繰越分63,215千円）と前年度末の77,200千円（うち、現年分7,527千円、滞納繰越分69,673千円）より改善された。これらの不納欠損額は1,474千円と前年度の1,846千円を372千円下回ったが、法の規定による処分でありやむを得ないと認められた。

町税等収納対策については、年間を通じて滞納者の預金調査等の各種調査217件を行うとともに、恒常的な収納活動については折衝経過をシステムに記録し、情報の共有により効率的な収納事務を推進している。また、催告書及び差押事前通知書を送付し、未納者への意識喚起を図るとともに、差押執行10件、456千円（前年度23件、404千円）など滞納処分も効果的に行っている。

また、行政サービス制限条例により納税確認の照会があった各種申請888件のうち、納税相談が必要となった者は6名で、このうち4名は面談等を行い納付、特例措置により対応が図られている。

令和３年度における町税・国民健康保険税などの不納欠損処分の内容は、個人町民税５名、２５件、２９４千円、法人町民税１社、１件、２４千円、固定資産税４名、８件、３９千円、軽自動車税４名、５件、４１千円、国民健康保険税４名、５８件、１,０７６千円で合計１７名、１社、９７件、１,４７４千円となった。

【不納欠損の状況】

(単位：千円、人)

| 区 分                |           | 調 定 額  |        | 収 納 額  |        |        |        | 不 納 欠 損 額 |       |       |       |
|--------------------|-----------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-----------|-------|-------|-------|
|                    |           | 本年度    | 前年度    | 本 年 度  |        | 前 年 度  |        | 本 年 度     |       | 前 年 度 |       |
|                    |           | 金 額    | 金 額    | 金 額    | 収納率    | 金 額    | 収納率    | 金 額       | 欠損率   | 金 額   | 欠損率   |
| 町<br>税             | 個 人 町 民 税 | 12,206 | 12,507 | 3,047  | 25.0%  | 2,271  | 18.2%  | 294       | 2.4%  | 229   | 1.8%  |
|                    | 法 人 町 民 税 | 566    | 194    | 192    | 33.9%  | 0      | 0.0%   | 24        | 4.2%  | 0     | 0.0%  |
|                    | 固 定 資 産 税 | 5,736  | 7,497  | 1,304  | 22.7%  | 1,425  | 19.0%  | 39        | 0.7%  | 1,314 | 17.5% |
|                    | 軽 自 動 車 税 | 116    | 120    | 39     | 33.6%  | 56     | 46.7%  | 41        | 35.3% | 0     | 0.0%  |
|                    | 小 計       | 18,624 | 20,318 | 4,582  | 24.6%  | 3,752  | 18.5%  | 398       | 2.1%  | 1,543 | 7.6%  |
| 保<br>険<br>税<br>(料) | 国民健康保険税   | 56,981 | 60,176 | 7,398  | 13.0%  | 6,128  | 10.2%  | 1,076     | 1.9%  | 221   | 0.4%  |
|                    | 介 護 保 険 料 | 968    | 1,384  | 114    | 11.8%  | 550    | 39.7%  | 0         | 0.0%  | 82    | 5.9%  |
|                    | 後期高齢者保険料  | 286    | 90     | 80     | 28.0%  | 20     | 22.2%  | 0         | 0.0%  | 0     | 0.0%  |
|                    | 小 計       | 58,235 | 61,650 | 7,592  | 13.0%  | 6,698  | 10.9%  | 1,076     | 1.9%  | 303   | 0.5%  |
| 使<br>用<br>料        | 公 共 下 水 道 | 817    | 980    | 448    | 54.8%  | 502    | 51.2%  | 0         | 0.0%  | 86    | 8.8%  |
|                    | 農 集 使 用 料 | 20     | 15     | 20     | 100.0% | 15     | 100.0% | 0         | 0.0%  | 0     | 0.0%  |
|                    | 小 計       | 837    | 995    | 468    | 55.9%  | 517    | 52.0%  | 0         | 0.0%  | 86    | 8.6%  |
| 合 計                |           | 77,696 | 82,963 | 12,642 | 16.3%  | 10,967 | 13.2%  | 1,474     | 1.9%  | 1,932 | 2.3%  |

※ 軽自動車税の不納欠損額には、現年課税分２千円を含む。

不納欠損処分については、税や使用料等の公平かつ公正な町民負担の確保の観点から、個別対応の詳細について検討した結果、地方税法第１８条第１項の規定による時効５年を経過した者１１名、５５件、５７４千円、地方税法第１５条の７第４項の規定による滞納処分の執行停止後、３年を経過した者５名、２１件、２４４千円、地方税法第１５条の７第５項の規定による即時消滅による者２名、２１件、６５６千円の処理であり、やむを得ないものと認められた。

#### ④ 歳出（節別）について

令和３年度一般会計歳出予算現額（繰越額除く）7,260,251 千円に対して決算額 7,093,523 千円、執行率 97.7%と前年比△1,124,956 千円、13.7%減少している。

(単位：千円)

| 区 分           | 令 和 ３ 年 度 |           |        |            |        |  | 令和２年度     |        |
|---------------|-----------|-----------|--------|------------|--------|--|-----------|--------|
|               | 予算現額      | 決 算 額     |        | 前年比        |        |  | 決 算 額     |        |
|               |           | 金 額       | 構成比    | 増減額        | 増減率    |  | 金 額       | 構成比    |
| 報 酬           | 83,749    | 80,229    | 1.1%   | 2,042      | 2.6%   |  | 78,187    | 1.0%   |
| 給 料           | 397,322   | 396,814   | 5.6%   | △8,741     | △2.2%  |  | 405,555   | 4.9%   |
| 職 員 手 当 等     | 237,966   | 230,619   | 3.3%   | △2,995     | △1.3%  |  | 233,614   | 2.8%   |
| 共 済 費         | 211,519   | 210,205   | 3.0%   | △4,730     | △2.2%  |  | 214,935   | 2.6%   |
| 報 償 費         | 49,437    | 45,656    | 0.6%   | 662        | 1.5%   |  | 44,994    | 0.6%   |
| 旅 費           | 7,361     | 2,623     | 0.0%   | 23         | 0.9%   |  | 2,600     | 0.0%   |
| 交 際 費         | 900       | 259       | 0.0%   | 11         | 4.4%   |  | 248       | 0.0%   |
| 需 用 費         | 422,335   | 398,543   | 5.6%   | 50,471     | 14.5%  |  | 348,072   | 4.2%   |
| 役 務 費         | 45,566    | 38,698    | 0.5%   | 1,873      | 5.1%   |  | 36,825    | 0.5%   |
| 委 託 料         | 843,393   | 810,631   | 11.4%  | 65,868     | 8.8%   |  | 744,763   | 9.1%   |
| 使用料及び賃借料      | 52,991    | 49,632    | 0.7%   | △564       | △1.1%  |  | 50,196    | 0.6%   |
| 工 事 請 負 費     | 267,350   | 258,869   | 3.7%   | △939,652   | △78.4% |  | 1,198,521 | 14.6%  |
| 原 材 料 費       | 9,028     | 8,461     | 0.1%   | 254        | 3.1%   |  | 8,207     | 0.1%   |
| 公 有 財 産 購 入 費 | 31,158    | 31,158    | 0.4%   | △4,245     | △12.0% |  | 35,403    | 0.4%   |
| 備 品 購 入 費     | 63,994    | 58,590    | 0.8%   | △50,737    | △46.4% |  | 109,327   | 1.3%   |
| 負担金補助及び交付金    | 1,780,614 | 1,761,066 | 24.8%  | △591,261   | △25.1% |  | 2,352,327 | 28.6%  |
| 扶 助 費         | 532,919   | 501,190   | 7.1%   | 15,550     | 3.2%   |  | 485,640   | 5.9%   |
| 貸 付 金         | 500       | 0         | 0.0%   | 0          | 0.0%   |  | 0         | 0.0%   |
| 補償補填及び賠償金     | 0         | 0         | 0.0%   | 0          | 0.0%   |  | 0         | 0.0%   |
| 償還金利子及び割引料    | 622,979   | 620,616   | 8.8%   | 6,701      | 1.1%   |  | 613,915   | 7.5%   |
| 投 資 及 び 出 資 金 | 784,970   | 784,970   | 11.1%  | 442,992    | 129.5% |  | 341,978   | 4.2%   |
| 積 立 金         | 245,330   | 245,122   | 3.5%   | △43,978    | △15.2% |  | 289,100   | 3.5%   |
| 寄 附 金         | 0         | 0         | 0.0%   | △2,000     | 皆減     |  | 2,000     | 0.0%   |
| 公 課 費         | 742       | 662       | 0.0%   | 15         | 2.3%   |  | 647       | 0.0%   |
| 繰 出 金         | 567,205   | 558,910   | 7.9%   | △62,515    | △10.1% |  | 621,425   | 7.6%   |
| 予 備 費         | 923       | 0         | 0.0%   | 0          | 0.0%   |  | 0         | 0.0%   |
| 合 計           | 7,260,251 | 7,093,523 | 100.0% | △1,124,956 | △13.7% |  | 8,218,479 | 100.0% |

## ⑤ 性質別歳出の構成比の状況について

(単位：％)

| 区 分     | 令和３年度 | 令和２年度 | 令和元年度 | 平成３０年度 | 平成２９年度 |
|---------|-------|-------|-------|--------|--------|
| 人 件 費   | 12.0  | 10.5  | 14.8  | 15.5   | 15.3   |
| 扶 助 費   | 11.9  | 8.4   | 10.6  | 11.3   | 10.8   |
| 公 債 費   | 8.1   | 7.0   | 10.6  | 11.3   | 10.7   |
| 義務的経費計  | 32.0  | 25.9  | 36.0  | 38.1   | 36.8   |
| 普通建設事業費 | 11.5  | 21.5  | 12.6  | 12.6   | 15.2   |
| 災害復旧事業費 | —     | —     | —     | 0.7    | —      |
| 投資的経費計  | 11.5  | 21.5  | 12.6  | 13.3   | 15.2   |
| 物 件 費   | 12.4  | 11.2  | 12.4  | 13.0   | 14.3   |
| 補 助 費   | 19.3  | 26.1  | 20.6  | 21.1   | 21.1   |
| 繰 出 金   | 5.8   | 5.0   | 6.5   | 7.7    | 8.0    |
| そ の 他   | 19.0  | 10.3  | 11.9  | 6.8    | 4.6    |
| その他経費計  | 56.5  | 52.6  | 51.4  | 48.6   | 48.0   |
| 合 計     | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0  | 100.0  |

ここ５年間の性質別歳出の構造を見ると、義務的経費（人件費・扶助費・公債費）では令和３年度は 32.0％で平成２９年度対比 4.8％構成比が減少している。内訳では人件費 3.3％、公債費 2.6％いずれも減少しているが、扶助費は 1.1％増加している。

## ⑥ 一般会計の地方債について

### 1. 地方債の残高について

令和３年度末一般会計の地方債残高は 7,050,607 千円で前年比 580,814 千円、9.0％増加している。

令和３年度の発行額 1,139,702 千円の主なものは、一般単独事業債 115,000 千円（南空知葬斎組合伏古斎苑改修事業、町道長寿命化整備事業、南幌温泉改修事業（地域活性化事業）、緊急防災・減災事業債 60,600 千円（保健福祉総合センター改修事業、南幌支署改修事業、ふるさと物産館改修事業）、臨時財政対策債 130,102 千円、道貸付金 37,700 千円（農業競争力基盤強化特別対策事業）、一般会計出資債 763,100 千円（長幌上水道企業団一般会計出資債）の発行である。

令和３年度地方債償還元金 558,888 千円は前年比 4,367 千円、0.8％の増加、償還利子 17,507 千円は、前年比△2,195 千円、11.1％の減少、償還元利総額では 2,172 千円の増加となった。

## 【地方債の残高】

(単位：千円)

| 区 分                | 令和3年度     |        |           |         |        |         |        | 令和2年度     |        |
|--------------------|-----------|--------|-----------|---------|--------|---------|--------|-----------|--------|
|                    | 残 高       | 構成比    | 発行額       | 前年比     |        | 元利償還金   |        | 残 高       | 構成比    |
|                    |           |        |           | 増減額     | 増減率    | 元 金     | 利子     |           |        |
| 一般公共事業債            | 115,684   | 1.6%   | 10,400    | △17,011 | △12.8% | 27,411  | 173    | 132,695   | 2.1%   |
| 財源対策債等             | 38,830    | 0.6%   | 4,500     | △4,438  | △10.3% | 8,938   | 106    | 43,268    | 0.7%   |
| 防災・減災・国土強靱化緊急対策事業債 | 104,500   | 1.5%   | 0         | 0       | 0.0%   | 0       | 255    | 104,500   | 1.6%   |
| 公営住宅建設事業債          | 90,260    | 1.3%   | 0         | △8,707  | △8.8%  | 8,707   | 246    | 98,967    | 1.5%   |
| 全国防災事業債            | 221,794   | 3.1%   | 0         | △11,213 | △4.8%  | 11,213  | 921    | 233,007   | 3.6%   |
| 学校教育施設事業債          | 10,734    | 0.2%   | 0         | △2,753  | △20.4% | 2,753   | 76     | 13,487    | 0.2%   |
| 社会福祉施設整備事業債        | 1,264     | 0.0%   | 0         | △617    | △32.8% | 617     | 29     | 1,881     | 0.0%   |
| 一般廃棄物処理事業債         | 41,100    | 0.6%   | 0         | 0       | 0.0%   | 0       | 69     | 41,100    | 0.6%   |
| 一般補助施設整備等事業債       | 360,359   | 5.1%   | 14,500    | △27,107 | △7.0%  | 41,607  | 428    | 387,466   | 6.0%   |
| 施設整備事業債（一般財源化）     | 3,164     | 0.0%   | 0         | △1,582  | △33.3% | 1,582   | 1      | 4,746     | 0.1%   |
| 一般単独事業債            | 843,668   | 12.0%  | 115,000   | 48,046  | 6.0%   | 66,954  | 1,628  | 795,622   | 12.3%  |
| 第三セクター等改革推進債       | 654,122   | 9.3%   | 0         | △90,323 | △12.1% | 90,323  | 5,622  | 744,445   | 11.5%  |
| 緊急防災・減災事業債         | 1,017,785 | 14.4%  | 60,600    | △28,230 | △2.7%  | 88,830  | 1,841  | 1,046,015 | 16.2%  |
| 辺地対策事業債            | 3,800     | 0.1%   | 3,800     | 3,800   | 皆増     | 0       | 0      | 0         | 0.0%   |
| 財源対策債              | 2,586     | 0.0%   | 0         | △3,175  | △55.1% | 3,175   | 71     | 5,761     | 0.1%   |
| 減収補填債              | 7,927     | 0.1%   | 0         | 0       | 0.0%   | 0       | 1      | 7,927     | 0.1%   |
| 減税補填債              | 7,356     | 0.1%   | 0         | △3,136  | △29.9% | 3,136   | 20     | 10,492    | 0.2%   |
| 臨時財政対策債            | 1,953,769 | 27.7%  | 130,102   | △64,845 | △3.2%  | 194,947 | 4,303  | 2,018,614 | 31.2%  |
| 道貸付金               | 311,442   | 4.4%   | 37,700    | 32,442  | 11.6%  | 5,258   | 142    | 279,000   | 4.3%   |
| 一般会計出資債            | 1,260,463 | 17.9%  | 763,100   | 759,663 | 151.7% | 3,437   | 1,575  | 500,800   | 7.7%   |
| 合 計                | 7,050,607 | 100.0% | 1,139,702 | 580,814 | 9.0%   | 558,888 | 17,507 | 6,469,793 | 100.0% |

## ⑦ 有価証券・債権・出資金について

(単位：千円)

| 区 分  |                  | 令和3年度   |     |       | 前年度末    | 前々年度末   |
|------|------------------|---------|-----|-------|---------|---------|
|      |                  | 残 高     | 増 加 | 減 少   | 残 高     | 残 高     |
| 有価証券 | 株式会社南幌振興公社       | 28,900  | 0   | 0     | 28,900  | 28,900  |
|      | 株式会社南幌リゾート公社     | 100,000 | 0   | 0     | 100,000 | 100,000 |
|      | 株式会社南幌町農産物加工センター | 8,500   | 0   | 0     | 8,500   | 8,500   |
|      | 北海曹達株式会社         | 50      | 0   | 0     | 50      | 50      |
|      | 合 計              | 137,450 | 0   | 0     | 137,450 | 137,450 |
| 債権   | ふるさと融資貸付金        | 14,672  | 0   | 2,666 | 17,338  | 20,004  |
|      | 合 計              | 14,672  | 0   | 2,666 | 17,338  | 20,004  |

|             |                  |         |       |   |         |         |
|-------------|------------------|---------|-------|---|---------|---------|
| 出<br>資<br>金 | 北海道市町村備荒資金組合積立金  | 445,646 | 2,801 | 0 | 442,845 | 441,110 |
|             | 南空知ふるさと市町村圏基金    | 39,147  | 0     | 0 | 39,147  | 39,147  |
|             | 北海道健康づくり財団       | 3,120   | 0     | 0 | 3,120   | 3,120   |
|             | 北海道農業公社          | 2,000   | 0     | 0 | 2,000   | 2,000   |
|             | 地方公共団体金融機構       | 1,000   | 0     | 0 | 1,000   | 1,000   |
|             | 北海道農業信用基金協会      | 1,000   | 0     | 0 | 1,000   | 1,000   |
|             | 北海道市町村職員福祉協会育英事業 | 1,000   | 0     | 0 | 1,000   | 1,000   |
|             | その他の出資金          | 1,561   | 0     | 0 | 1,561   | 1,561   |
|             | 合 計              | 494,474 | 2,801 | 0 | 491,673 | 489,938 |

※ 出資金は、100万円未満のものを「その他出資金」としてまとめて記載した。

令和3年度末の有価証券残高は137,450千円で前年度から異動はない。

出資金は、前年度末の491,673千円に対し北海道市町村備荒資金組合は出資金に区分されるが、実質は基金であり資金の効率運用を図るため納付金として受取配分金2,801千円を積み立てたことにより年度末現在で合計494,474千円の残高を有している。

債権はふるさと融資貸付金の年次償還により年度末残高14,672千円となった。

## ⑧ 基金について

(単位：千円)

| 区 分               | 令 和 3 年 度 |         |         | 令和2年度<br>残 高 |
|-------------------|-----------|---------|---------|--------------|
|                   | 残 高       | 積 立     | 取 崩     |              |
| 財 政 調 整 基 金       | 881,113   | 85,792  | 0       | 795,321      |
| 減 債 基 金           | 315,088   | 35,654  | 0       | 279,434      |
| 教 育 振 興 基 金       | 3,353     | 0       | 0       | 3,353        |
| 国民健康保険事業特別会計基金    | 137,744   | 11,966  | 0       | 125,778      |
| 地 域 福 祉 振 興 基 金   | 13,316    | 0       | 0       | 13,316       |
| 南幌温泉ハート&ハート基金     | 50,097    | 12,796  | 12,900  | 50,201       |
| 中山間ふるさと水と土保全基金    | 10,670    | 0       | 0       | 10,670       |
| 介護保険事業介護給付費等準備基金  | 64,199    | 18,730  | 0       | 45,469       |
| 農 業 支 援 対 策 基 金   | 873       | 0       | 0       | 873          |
| ふ る さ と 応 援 基 金   | 162,189   | 110,267 | 96,772  | 148,694      |
| 森 林 環 境 譲 与 税 基 金 | 1,356     | 612     | 188     | 932          |
| 合 計               | 1,639,998 | 275,817 | 109,860 | 1,474,041    |

令和3年度末基金残高は1,639,998千円で前年比165,957千円の増加である。内訳として財政調整基金85,792千円、減債基金35,654千円、南幌温泉ハート&ハート基金12,796千円、ふるさと応援基金110,267千円のほか運用利息を含め合計275,817千円を積み立てているが、南幌温泉ハート&ハート基金12,900千円、ふるさと応援基金96,772千円等、合計109,860千円を取り崩している。

## ⑨ 債務負担行為について

(単位：千円)

| 区 分                   | 令 和 3 年 度 |          |        | 令 和 2 年 度 |          |        |
|-----------------------|-----------|----------|--------|-----------|----------|--------|
|                       | 金 額       | 前 年 比    |        | 金 額       | 前 年 比    |        |
|                       |           | 増減額      | 増減率    |           | 増減額      | 増減率    |
| 各年度末債務負担<br>行 為 限 度 額 | 279,421   | △387,889 | △58.1% | 667,310   | △988,275 | △59.7% |
| 各年度までの支出額             | 193,917   | △393,408 | △67.0% | 587,325   | △880,985 | △60.0% |
| 各年度末以降の<br>支 出 予 定 額  | 85,504    | △4,481   | △5.0%  | 89,985    | △97,290  | △52.0% |

※ 南幌振興公社に対する損失補償（元金 181,660 千円（現在高 129,660 千円）及びその利息を限度）を含まない。

令和3年度末の状況は、中小企業総合振興資金利子補給（R3）216 千円、教育用コンピュータ備品譲渡契約（R3）15,216 千円、情報系システム譲渡契約（R3）34,178 千円を追加し、債務負担行為限度額合計 279,421 千円は前年比△387,889 千円、58.1%減少した。

各年度までの支出金は 193,917 千円、前年比△393,408 千円、67.0%減少し、債務負担行為限度額の 69.4%が支出済みになっている。なお、令和4年度以降の支出予定額 85,504 千円は前年比△4,481 千円、5.0%減少している。

## ⑩ 土地・建物について

### 【土地・建物の保有状況】

(単位：㎡)

| 区 分 |           | 令和3年度末<br>現 在 高 | 年 度 中 増 減 |          | 令和2年度末<br>現 在 高 |
|-----|-----------|-----------------|-----------|----------|-----------------|
|     |           |                 | 増 加       | 減 少      |                 |
| 土 地 | 公 用 財 産   | 33,340.56       | 0         | 0        | 33,340.56       |
|     | 公 共 用 財 産 | 4,715,966.21    | 17,250.28 | 2,663.26 | 4,701,379.19    |
|     | 普 通 財 産   | 496,884.96      | 0         | 6,052.56 | 502,937.52      |
|     | 計         | 5,246,191.73    | 17,250.28 | 8,715.82 | 5,237,657.27    |
| 建 物 | 公 用 財 産   | 6,025.83        | 0         | 0        | 6,025.83        |
|     | 公 共 用 財 産 | 57,095.26       | 0         | 0        | 57,095.26       |
|     | 普 通 財 産   | 3,246.25        | 0         | 718.85   | 3,965.10        |
|     | 計         | 66,367.34       | 0         | 718.85   | 67,086.19       |

令和3年度において公用財産では異動はなく、土地で 33,340.56 ㎡、建物で 6,025.83 ㎡を保有している。

公共用財産では、土地では公衆用道路等の異動を行い 4,715,966.21 ㎡を保有し、建物では異動はなく 57,095.26 ㎡を保有している。

普通財産では、旧夕張太保育所、稲穂団地分譲用地、南幌工業団地を売却したことにより 496,884.96 ㎡となっている。建物では旧夕張太保育所売却と旧中央寿の家取り壊しにより 718.85 ㎡減少し、3,246.25 ㎡を保有している。

## (5) 特別会計について

### ① 国民健康保険特別会計について

#### 【国民保険特別会計の決算】

(単位：千円)

| 区 分   |                 | 令和 3 年 度 |        |         |            | 令和 2 年度 |        |
|-------|-----------------|----------|--------|---------|------------|---------|--------|
|       |                 | 決算額      | 構成比    | 前年比     |            | 決算額     | 構成比    |
|       |                 |          |        | 増減額     | 増減率        |         |        |
| 歳入    | 保 険 税           | 207,620  | 22.5%  | 4,524   | 2.2%       | 203,096 | 20.8%  |
|       | 国 庫 支 出 金       | 161      | 0.0%   | △5,529  | △97.2%     | 5,690   | 0.6%   |
|       | 道 支 出 金         | 625,523  | 67.8%  | △42,752 | △6.4%      | 668,275 | 68.5%  |
|       | 繰 入 金           | 71,762   | 7.8%   | 2,356   | 3.4%       | 69,406  | 7.1%   |
|       | 繰 越 金           | 16,872   | 1.8%   | △8,204  | △32.7%     | 25,076  | 2.6%   |
|       | 諸 収 入 他         | 626      | 0.1%   | △3,261  | △83.9%     | 3,887   | 0.4%   |
|       | 合 計             | 922,564  | 100.0% | △52,866 | △5.4%      | 975,430 | 100.0% |
| 歳出    | 保 険 給 付 費       | 597,395  | 64.8%  | 156     | 0.0%       | 597,239 | 61.2%  |
|       | 国 保 事 業 納 付 金   | 270,504  | 29.3%  | △19,234 | △6.6%      | 289,738 | 29.7%  |
|       | 保 健 事 業 費       | 14,970   | 1.6%   | 1,835   | 14.0%      | 13,135  | 1.3%   |
|       | 基 金 積 立 金       | 11,966   | 1.3%   | 11,957  | 132,855.6% | 9       | 0.0%   |
|       | 総 務 費 ・ 諸 支 出 金 | 11,320   | 1.2%   | △47,117 | △80.6%     | 58,437  | 6.1%   |
|       | 合 計             | 906,155  | 98.2%  | △52,403 | △5.5%      | 958,558 | 98.3%  |
| 収 支 差 |                 | 16,409   | 1.8%   | △463    | △2.7%      | 16,872  | 1.7%   |

令和3年度末の被保険者数は1,805名と前年度末の1,828名から△23名、1.3%減少となり、歳入決算額922,564千円は前年比△52,866千円、5.4%減少した。

前年度との収支増減として、歳入では保険税が207,620千円と前年比4,524千円、2.2%増加し、構成比22.5%となっており、国庫支出金については、前年度に災害臨時特別補助金として、新型コロナウイルス感染症の影響による保険税減免における財源補填とする保険税減免分のうち60%の補助として2,335千円を受けており、また、社会保障・税番号制度システム整備費補助として、国保業務システム改修経費分3,355千円の計5,690千円を受けたものの、今年度においては、災害臨時特別補助金として161千円の交付に留まり、国保業務システム改修補助金は実績がなかったことにより、前年比5,529千円減少した。

道支出金については、普通交付金595,720千円、特別交付金29,803千円の合計625,523千円となり、前年度は町立病院施設整備分44,125千円の交付があったことにより、前年比△42,752千円、6.4%減少し、構成比67.8%となった。

一般会計繰入金については71,762千円、前年比2,356千円、3.4%増加し、構成比7.8%、繰越金については16,872千円、前年比△8,204千円、32.7%減少し、構成比1.8%となった。

歳出では、保険給付費が597,395千円と前年比156千円の微増に留まり、構成比64.8%となった。

医療給付費に相当する国保事業納付金は270,504千円と前年比△19,234千円、6.6%の減少、構成比29.3%となり、給付費と納付金を合わせた構成比は94.1%となった。

新型コロナウイルス感染症の影響による保険税減免については、事業収入や給与収入などが前年に比べ30%以上減額する見込みであることが必要であり、加えて合計所得金額に応じた減免割合が定められているものである。

令和2年度においては22世帯（減免額4,435千円）に減免認定し、令和3年度においては2世帯（減免額269千円）の減免認定となった。

## ○ 保険給付費について

| 項 目               |                 | 単位 | 令和3年度   | 増減    | 増減率   | 令和2年度   |
|-------------------|-----------------|----|---------|-------|-------|---------|
| 保 険 者 負 担 分 費 用   |                 | 千円 | 514,971 | 4,750 | 0.9%  | 510,221 |
| 件 数               |                 | 件  | 27,653  | 289   | 1.1%  | 27,364  |
| 日 数               |                 | 日  | 33,035  | 599   | 1.8%  | 32,436  |
| 平 均 被 保 険 者 数     |                 | 人  | 1,801   | △14   | △0.8% | 1,815   |
| 1 人 当 た り 受 診 件 数 |                 | 件  | 15.4    | 0.3   | 2.0%  | 15.1    |
| 1 件 当 た り 日 数     |                 | 日  | 1.19    | 0     | 0.0%  | 1.19    |
| 医<br>療<br>費       | 1 件 当 た り 費 用 額 | 円  | 25,559  | 114   | 0.4%  | 25,445  |
|                   | 1 日 当 た り 費 用 額 | 円  | 21,395  | △72   | △0.3% | 21,467  |
|                   | 1 人 当 た り 費 用 額 | 円  | 392,440 | 8,809 | 2.3%  | 383,631 |

※医療費は、医療費総額706,785千円（前年度696,290千円）を用いて計算した。

保険給付費の状況では、総件数が27,653件と、前年比289件、1.1%増加となり、1件当たりの費用額は、25,559円と前年比114円、0.4%の微増、1日当たりの費用額は、21,395円と前年比△72円、0.3%の微減、1人当たりの費用額は、392,440円と前年比8,809円、2.3%の増加となった。

## ○ 特定健診について

|       | 特定（40～74歳） |        | 若年（30～39歳） |        | 後期高齢者 |        | 計    |
|-------|------------|--------|------------|--------|-------|--------|------|
|       | 人数         | 実施率    | 人数         | 実施率    | 人数    | 実施率    |      |
| 令和3年度 | 509名       | 37.37% | 35名        | 24.31% | 148名  | 13.98% | 692名 |
| 令和2年度 | 501名       | 36.36% | 26名        | 19.85% | 136名  | 12.84% | 663名 |
| 前年比   | 8名         | 1.01%  | 9名         | 4.46%  | 12名   | 1.14%  | 29名  |

令和2年度においては、新型コロナウイルス感染症における「緊急事態宣言」の影響や、町立南幌病院における感染リスク低減のための受診停止等もあり、受診者数及び受診率が減少した。

令和3年度においても同様に影響を受けつつも、前年度より受診者数及び受診率は微増となった。また、人間ドック64名（前年度73名）、情報提供55名（前年度59名）を含めた特定健診受診者数は692名と前年度の663名に比べ29名増加した。

南幌町健康ポイント支給事業については、平成27年度から特定健診及び人間ドック、がん検診等の受診率向上対策の一環として、国民健康保険被保険者を対象として実施している。ポイントの取得対象となった被保険者については、保健福祉課から案内する健診結果説明時において「南幌町健康チケット」として配布し、取得したポイントの有効期限は、ポイントを取得した年度の翌年度末までとしている。

令和3年度に発行した南幌町健康チケットは、509名に591,000ポイントを発行したが、健康チケットの消費率が44.5%と前年度の88.1%に比較して半減しており、新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言やまん延防止対策の影響により、健康チケット利用先の営業時間の短縮や縮小及び利用者本人による外出自粛などにより減少したものと考えられる。

なお、健康チケットの主な使用先としては、南幌温泉が51.0%（前年度40.1%）、ビューローが40.7%（前年度54.7%）と2ヶ所で91.7%を占めている。

## ○ 国民健康保険税

（単位：千円）

| 区 分     | 令和3年度   | 前年比    |        | 令和2年度   |
|---------|---------|--------|--------|---------|
|         |         | 増減額    | 増減率    |         |
| 調 定 額   | 261,122 | 801    | 0.3%   | 260,321 |
| 収 入 済 額 | 207,620 | 4,525  | 2.2%   | 203,095 |
| 不納欠損額   | 1,076   | 855    | 386.9% | 221     |
| 収入未済額   | 52,426  | △4,579 | △8.0%  | 57,005  |
| 収 納 率   | 79.5%   | —      | 1.5%   | 78.0%   |

令和3年度国民健康保険税の調定額261,122千円は、前年比801千円、0.3%増加となり、収入済額207,620千円は、前年比4,525千円、2.2%の増加となった。

収入未済額52,426千円は、前年比△4,579千円、8.0%の減少となった。

年金からの特別徴収制度や税務課収納対策グループとの連携を図り、収納率向上に向けて取り組みを進めているところもあり、収納率が79.5%と前年比1.5%増加した。

## ② 下水道事業特別会計について

(単位：千円)

| 区 分 |           |       | 令和 3 年 度 |        |         |        | 令和2年度   |        |
|-----|-----------|-------|----------|--------|---------|--------|---------|--------|
|     |           |       | 決算額      | 構成比    | 前年比     |        | 決算額     | 構成比    |
|     |           |       |          |        | 増減額     | 増減率    |         |        |
| 歳入  | 分担金・負担金   |       | 9,298    | 4.7%   | △101    | △1.1%  | 9,399   | 4.5%   |
|     | 使用料・手数料   |       | 112,053  | 56.5%  | △3,732  | △3.2%  | 115,785 | 55.8%  |
|     | 国 庫 支 出 金 |       | 5,815    | 2.9%   | 5,815   | 皆増     | 0       | 0      |
|     | 繰 入 金     |       | 42,533   | 21.5%  | △12,664 | △22.9% | 55,197  | 26.6%  |
|     | 繰 越 金     |       | 11,710   | 5.9%   | 4,301   | 58.1%  | 7,409   | 3.6%   |
|     | 諸 収 入     |       | 4,212    | 2.1%   | 3,399   | 418.1% | 813     | 0.4%   |
|     | 町 債       |       | 12,700   | 6.4%   | △6,100  | △32.4% | 18,800  | 9.1%   |
|     | 合 計       |       | 198,321  | 100.0% | △9,082  | △4.4%  | 207,403 | 100.0% |
| 歳出  | 事業費       | 管 理 費 | 106,106  | 53.5%  | △6,649  | △5.9%  | 112,755 | 54.4%  |
|     |           | 建 設 費 | 18,999   | 9.6%   | 2,178   | 12.9%  | 16,821  | 8.1%   |
|     |           | 小 計   | 125,105  | 63.1%  | △4,471  | △3.5%  | 129,576 | 62.5%  |
|     | 公債費       | 償還元金  | 59,715   | 30.1%  | 907     | 1.5%   | 58,808  | 28.4%  |
|     |           | 償還利子  | 6,368    | 3.2%   | △941    | △12.9% | 7,309   | 3.5%   |
|     |           | 小 計   | 66,083   | 33.3%  | △34     | △0.1%  | 66,117  | 31.9%  |
|     | 合 計       |       | 191,188  | 96.4%  | △4,505  | △2.3%  | 195,693 | 94.4%  |
|     | 収 支 差     |       | 7,133    | 3.6%   | △4,577  | △39.1% | 11,710  | 5.6%   |

事業基盤として処理区域内戸数 2,597 戸は前年比 11 戸、0.4%の増加、普及率 99.8%、水洗化人口 5,394 名は前年比 18 名、0.3%の増加となっている。

歳入決算額は 198,321 千円で前年比△9,082 千円、4.4%の減少である。下水道事業負担金 9,298 千円は前年比△101 千円、1.1%の減少は下水道事業に係る起債償還分負担金である。

使用料・手数料の決算額は 112,053 千円と前年比△3,732 千円、3.2%の減少になっている。

繰入金の内容は、下水道事業に係る事業債の元利分 42,533 千円を受け入れ、歳入総額の 21.4%を占めている。

町債発行額 12,700 千円は前年比△6,100 千円、32.4%の減少は南幌町の汚水を江別浄化センターで処理していることから、施設修繕に伴う江別市への負担分である。

歳出の増減では、下水道維持管理のための管理費が前年比△6,649 千円、5.9%減少、建設費が 18,999 千円と前年比 2,178 千円、12.9%増加、公債費が 66,083 千円と前年比△34 千円、0.1%減少となっており歳出決算額は 191,188 千円と前年比△4,505 千円、2.3%減少した。

○ 下水道事業特別会計の地方債

(単位：千円)

| 区 分         | 令 和 3 年 度 |        |         |        |        |       | 令和2年度   |
|-------------|-----------|--------|---------|--------|--------|-------|---------|
|             | 残 高       | 発行額    | 前年比     |        | 元利償還金  |       | 残 高     |
|             |           |        | 増減額     | 増減率    | 元金     | 利子    |         |
| 下 水 道 事 業 債 | 552,195   | 6,100  | △49,312 | △8.2%  | 55,412 | 6,015 | 601,507 |
| 臨時財政特例債     | 4,495     | 0      | △4,304  | △48.9% | 4,304  | 341   | 8,799   |
| 公営企業会計適用債   | 8,600     | 6,600  | 6,600   | 330.0% | 0      | 12    | 2,000   |
| 合 計         | 565,290   | 12,700 | △47,016 | △7.7%  | 59,716 | 6,368 | 612,306 |

下水道事業特別会計地方債は、令和3年度末残高が565,290千円と前年度末の612,306千円に対し△47,016千円、7.7%減少している。

下水道事業債6,100千円、公営企業会計適用債6,600千円を発行し、元金59,716千円と利息6,368千円を償還した。

③ 農業集落排水事業特別会計について

(単位：千円)

| 区 分   |         |      | 令和 3 年 度 |        |        |        | 令和2年度  |        |
|-------|---------|------|----------|--------|--------|--------|--------|--------|
|       |         |      | 決算額      | 構成比    | 前年比    |        | 決算額    | 構成比    |
|       |         |      |          |        | 増減額    | 増減率    |        |        |
| 歳入    | 分担金・負担金 |      | 0        | 0.0%   | △343   | 皆減     | 343    | 2.0%   |
|       | 使用料・手数料 |      | 6,919    | 41.2%  | △351   | △4.8%  | 7,270  | 42.7%  |
|       | 繰入 金    |      | 5,729    | 34.1%  | △1,136 | △16.5% | 6,865  | 40.4%  |
|       | 繰越 金    |      | 843      | 5.0%   | △187   | △18.2% | 1,030  | 6.1%   |
|       | 町 債     |      | 3,300    | 19.7%  | 1,800  | 120.0% | 1,500  | 8.8%   |
|       | 合 計     |      | 16,791   | 100.0% | △217   | △1.3%  | 17,008 | 100.0% |
| 歳出    | 事 業 費   |      | 11,564   | 68.9%  | 695    | 6.4%   | 10,869 | 63.9%  |
|       | 公債費     | 償還元金 | 4,458    | 26.5%  | △216   | △4.6%  | 4,674  | 27.5%  |
|       |         | 償還利息 | 422      | 2.5%   | △201   | △32.3% | 623    | 3.7%   |
|       |         | 小 計  | 4,880    | 29.0%  | △417   | △7.9%  | 5,297  | 31.2%  |
|       | 合 計     |      | 16,444   | 97.9%  | 278    | 1.7%   | 16,166 | 95.0%  |
| 収 支 差 |         |      | 347      | 2.1%   | △495   | △58.8% | 842    | 5.0%   |

令和3年度の農業集落排水事業は処理区域内の戸数191戸と4戸減、人口417名で12名減少し、水洗化戸数189戸と2戸減、水洗化人口411名で前年度より12名減少し、水洗化率98.60%を基盤に事業を展開している。

令和3年度歳入決算額 16,791 千円は前年比△217 千円、1.3%減少している。公営企業会計適用債に係る町債は 3,300 千円で前年比 1,800 千円、120.0%増加している。

歳出決算額は 16,444 千円で前年比 278 千円、1.7%増加している。事業費が前年比 695 千円、6.4%の増加、収支差 347 千円は前年比△495 千円、58.8%の減少となった。

#### ○ 農業集落排水特別会計の地方債

(単位：千円)

| 区 分       | 令 和 3 年 度 |       |        |        |       |     | 令和2年度  |
|-----------|-----------|-------|--------|--------|-------|-----|--------|
|           | 残 高       | 発行額   | 前年比    |        | 元利償還金 |     | 残 高    |
|           |           |       | 増減額    | 増減率    | 元金    | 利子  |        |
| 下水道事業債    | 10,146    | 0     | △3,058 | △23.2% | 3,058 | 322 | 13,204 |
| 臨時財政特例債   | 911       | 0     | △1,400 | △60.6% | 1,400 | 91  | 2,311  |
| 公営企業会計適用債 | 4,800     | 3,300 | 3,300  | 220.0% | 0     | 9   | 1,500  |
| 合 計       | 15,857    | 3,300 | △1,158 | △6.8%  | 4,458 | 422 | 17,015 |

農業集落排水事業特別会計地方債の令和3年度末残高は 15,857 千円と前年度末の 17,015 千円に対し△1,158 千円、6.8%減少している。公営企業会計適用債 3,300 千円を発行し、元金 4,458 千円、利息 422 千円を償還している。

#### ④ 介護保険特別会計について

(単位：千円)

| 区 分   |         | 令 和 3 年 度 |        |         |        | 令和2年度   |        |
|-------|---------|-----------|--------|---------|--------|---------|--------|
|       |         | 決算額       | 構成比    | 前年比     |        | 決算額     | 構成比    |
|       |         |           |        | 増減額     | 増減率    |         |        |
| 歳 入   | 介護保険料   | 159,254   | 19.7%  | 6,326   | 4.1%   | 152,928 | 19.3%  |
|       | 国庫支出金   | 177,680   | 22.0%  | 6,721   | 3.9%   | 170,959 | 21.6%  |
|       | 支払基金交付金 | 202,775   | 25.0%  | 7,454   | 3.8%   | 195,321 | 24.7%  |
|       | 道支出金    | 111,891   | 13.8%  | 6,360   | 6.0%   | 105,531 | 13.3%  |
|       | 繰入金     | 111,729   | 13.8%  | 964     | 0.9%   | 110,765 | 14.0%  |
|       | 繰越金     | 46,404    | 5.7%   | △9,663  | △17.2% | 56,067  | 7.1%   |
|       | その他     | 70        | 0.0%   | 22      | 45.8%  | 48      | 0.0%   |
|       | 合 計     | 809,803   | 100.0% | 18,184  | 2.3%   | 791,619 | 100.0% |
| 歳 出   | 総務費     | 11,693    | 1.4%   | △3,043  | △20.7% | 14,736  | 1.9%   |
|       | 保険給付費   | 688,640   | 85.1%  | 25,447  | 3.8%   | 663,193 | 83.7%  |
|       | 地域支援事業費 | 22,186    | 2.7%   | 321     | 1.5%   | 21,865  | 2.7%   |
|       | 基金積立金   | 18,730    | 2.4%   | 15,360  | 455.8% | 3,370   | 0.5%   |
|       | 諸支出金    | 20,024    | 2.4%   | △22,027 | △52.4% | 42,051  | 5.3%   |
|       | 合 計     | 761,273   | 94.0%  | 16,058  | 2.2%   | 745,215 | 94.1%  |
| 収 支 差 |         | 48,530    | 6.0%   | 2,126   | 4.6%   | 46,404  | 5.9%   |

令和3年度の第1号被保険者数は2,590名と前年度の2,571名から19名の増加、うち要介護、要支援認定者数は466名で前年度の453名から13名増加し、サービス受給者も5名増加し397名となっている。

令和3年度歳入決算額は809,803千円で前年比18,184千円、2.3%の増加、歳出決算額は761,273千円で前年比16,058千円、2.2%の増加である。

増加要因として、介護保険料が159,254千円と前年比6,326千円、4.1%、国庫支出金が177,680千円と前年比6,721千円、3.9%、支払基金交付金が202,775千円と前年比7,454千円、3.8%、道支出金が111,891千円と前年比6,360千円、6.0%増加した。

歳出では、総務費で介護認定審査会費が審査件数431件と前年度の170件から261件、153.5%増加した。介護認定審査会は開催回数45回（前年度36回）、介護認定審査会費7,617千円と前年度の6,417千円を1,200千円、18.7%上回っている。

保険給付費は別記のように受給者は増加したが、平均単価は62,189円と前年度比304千円、0.5%微増している。

地域支援事業費が22,186千円と前年比321千円、1.5%増加した。内訳は訪問型サービス事業が16人、109件と前年比3人増、12件の増、通所型サービス事業は20人、163件と前年比3人、45件の減、介護予防ケアマネジメント事業は8人、66件と前年比で同数、15件の増である。

収支差48,530千円は前年比2,126千円、4.6%の増加である。

## ○ 介護保険給付の内容推移について

（単位：件、千円、単価：円）

| 項 目                | 令 和 3 年 度 |        |         |        |         | 令 和 2 年 度 |        |         |        |         |
|--------------------|-----------|--------|---------|--------|---------|-----------|--------|---------|--------|---------|
|                    | 件 数       | 構成比    | 保険給付    | 構成比    | 平均単価    | 件 数       | 構成比    | 保険給付    | 構成比    | 平均単価    |
| 居 宅<br>サ ー ビ ス     | 7,512     | 72.1%  | 373,640 | 57.7%  | 49,739  | 7,344     | 73.2%  | 369,176 | 59.4%  | 50,269  |
| 施 設<br>サ ー ビ ス     | 958       | 9.2%   | 251,031 | 38.7%  | 262,037 | 899       | 9.0%   | 229,268 | 36.9%  | 255,026 |
| 介 護 予 防<br>サ ー ビ ス | 1,948     | 18.7%  | 23,215  | 3.6%   | 11,917  | 1,794     | 17.9%  | 22,699  | 3.7%   | 12,653  |
| 合 計                | 10,418    | 100.0% | 647,886 | 100.0% | 62,189  | 10,037    | 100.0% | 621,143 | 100.0% | 61,885  |

令和3年度の保険給付額の内容を精査すると、件数で居宅サービスが7,512件と構成比72.1%、前年比168件の増、構成比は1.1%減少、保険給付金額では373,640千円と前年比4,464千円の増、構成比は1.7%減少、居宅サービスの平均単価は49,739円と前年比△530円、1.1%減少した。

一方、施設サービスが958件と構成比9.2%、前年比59件増加し、構成比は0.2%増加している。施設サービスの平均単価では262,037円と前年比7,011円、2.7%増加し、両事業の保険給付額は624,671千円と前年度の598,444千円に対し26,227千円、4.4%増加している。

介護予防サービスは利用件数 1,948 件、保険給付 23,215 千円と前年比 154 件、516 千円、それぞれ増加している。構成比でみると利用件数では 18.7%、保険給付では 3.6%となっている。

高齢者一人ひとりが介護予防に関心を持ち、フレイル（虚弱）状態に陥ることがないように各種事業を継続して実施できる環境づくりに努め、民生委員や関係機関などと連携を保ちながら、高齢者を支援していくことが重要であると考えます。

## ⑤ 後期高齢者医療特別会計について

（単位：千円）

| 区 分   |           | 令和 3 年 度 |        |        |        | 令和 2 年度 |        |
|-------|-----------|----------|--------|--------|--------|---------|--------|
|       |           | 決算額      | 構成比    | 前年比    |        | 決算額     | 構成比    |
|       |           |          |        | 増減額    | 増減率    |         |        |
| 歳入    | 医 療 保 険 料 | 78,441   | 68.9%  | 1,420  | 1.8%   | 77,021  | 68.1%  |
|       | 国 庫 支 出 金 | 0        | 0%     | △242   | 皆減     | 242     | 0.2%   |
|       | 繰 入 金     | 35,168   | 30.9%  | △147   | △0.4%  | 35,315  | 31.3%  |
|       | 繰 越 金     | 154      | 0.1%   | △210   | △57.7  | 364     | 0.3%   |
|       | 諸 収 入     | 59       | 0.1%   | △23    | △28.0  | 82      | 0.1%   |
|       | 合 計       | 113,822  | 100.0% | 798    | 0.7%   | 113,024 | 100.0% |
| 歳出    | 総 務 費     | 1,535    | 1.3%   | △1,093 | △41.6% | 2,628   | 2.3%   |
|       | 広域連合納付金   | 112,116  | 98.5%  | 1,957  | 1.8%   | 110,159 | 97.5%  |
|       | 諸 支 出 金   | 59       | 0.1%   | △24    | △28.9% | 83      | 0.1%   |
|       | 合 計       | 113,710  | 99.9%  | 840    | 0.7%   | 112,870 | 99.9%  |
| 収 支 差 |           | 112      | 0.1%   | △42    | △27.3% | 154     | 0.1%   |

令和 3 年度末の被保険者数は 75 歳以上 1,302 名、75 歳未満 38 名、合計 1,340 名と前年度末の 1,327 名に比べ 13 名、1.0%増加している。

歳入では、決算額 113,822 千円と前年比 798 千円、0.7%増加しており、医療保険料については 78,441 千円、1,420 千円、1.8%増加し、歳入の 68.9%を占めている。町が制度上において負担する繰入金 35,168 千円は前年比△147 千円、0.4%の減少となっている。

歳出では、医療費に相当する広域連合納付金 112,116 千円と前年比 1,957 千円、1.8%増加している。

後期高齢者医療特別会計については、北海道後期高齢者医療広域連合の管理のもと、市町村で保険料を徴収し、必要な費用を納付する特別会計となっているが、医療費に相当する広域連合納付金が高騰すると、収支バランスを保つことができないため、都道府県単位で保険料の見直しが 2 年に 1 度行われているが、それらの抑制のためにも、日々の生活習慣の見直しや健康診断等による早期発見が重要なことになりはしないものと考えます。

## 5 審査意見

### (1) 令和3年度の概況について

令和3年度は、東日本大震災から10年が経過した節目の年であり、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大により、前年から1年延期となった東京オリンピックが、震災からの復興をスローガンに開催された。

コロナ禍において、新しい生活様式が提唱され、様々な制約がある中でも、政治経済は一步一步前進させなければならないと感じる一方で、ロシアによるウクライナ侵攻が、国際秩序に大きな影響を与えるとともに、欧米そして日本も加わった経済制裁の発動は世界規模の食料、資源の高騰を招き、今後のわが国経済への影響も危惧されるところである。

南幌町においては、第6期総合計画後期基本計画の策定作業が開始され、中でも若手職員を対象に新規事業の企画立案を目指した政策立案形成研修では、班ごとにまとめた事業を競わせ、理事者、課長職が採点し、事業化する初の試みも行われ、コロナ禍において研修機会が激減した「まちの将来」を担う若手職員の育成も兼ねている。

また、夏は記録的な猛暑であり、前年度に実施した役場庁舎、学校等の冷房施設整備の必要性を実感するとともに、冬は大雪に見舞われた年であったが、除雪が遅延なく行われ、町民の交通基盤の確保がなされたことに敬意を表するものである。

町財政に目を向けると、世界経済情勢の影響から物価が上昇しており、その動向を今後とも注視するところであるが、南幌町においては、多くの施設維持費を抱えた中、数年の間、起債償還額が増えることから、作業の効率化、経費節減を念頭に、住みやすいまちづくりの実現に向け、行政を推進することを願う。

#### 1. ふるさと納税について

総務省が公表した令和3年度のふるさと納税寄付額はコロナ禍による巣ごもり需要の増加により前年度から2割増加、北海道は都道府県別で3年連続全国1位との報道があった。道内市町村もそれぞれの特産品を生かして納税額を獲得していることから基幹産業が農業である南幌町においても、コロナ禍により追い風となっているふるさと納税の恩恵を享受できるよう工夫されることを望む。

#### 2. オンデマンド交通について

令和3年10月より本格開始となったオンデマンド交通は、デザインの違う2台の車両が、町内を運行している。町立病院や院外薬局、Aコープの駐車場などで見かけない日はなく、日に日に利用者数も増えているようであり、町民の足として活用されていることを喜ばしく思う。今後は、町民の要望の把握に努めるとともに、よりニーズに沿った運行となるよう運行方法の定期的な検証を求む。

### 3. 有害鳥獣対策について

今年もまた、札幌市を含む道内各地で、ヒグマの出没が多発しており、ヒグマとの共生を目指すための環境整備が望まれている。山がなく、川に囲まれた平坦な地形の本町において、ヒグマの出没の可能性は低いですが、エゾシカやアライグマの農作物への被害は大きなものとなっている。これら有害鳥獣の駆除は、猟友会が中心となるが、会員の高齢化が進み時間の猶予もなく、喫緊の課題であることから、後継者となる人材の確保・育成について一考願う。

### 4. 公園管理のあり方について

南幌町の公園の面積は、一人当たりの面積に換算するとかなり大きなものであり、整備した当時の社会情勢から人口も減少し、生活様式なども変化した現在において、各地域にある公園が町民のニーズに沿ったものなのか考えるところであるが、公園の面積は普通交付税の算定基礎となるため、その縮小は検討の余地がないと思われることから中長期的な管理のあり方について検討願う。

令和3年度の決算は、子ども室内遊戯施設整備の財源である地方創生拠点整備交付金の採択が次年度に持ち越したことを除き、当初計画どおり予算執行されている。各課の主要施策についても、コロナ禍による影響はあるものの、ほぼ実行されており職員の努力がうかがわれる。これからも理事者、職員が一丸となったたゆまぬ努力を希望し、審査意見とする。

## (2) 審査意見の総括

決算審査に付された令和3年度一般会計及び特別会計の歳入歳出決算書、歳入歳出決算事項別明細書及び実質収支に関する調書並びに財産に関する調書の計数は、それぞれの関係諸帳表（票）並びに証拠書類と照合の結果、執行方針、予算に対して概ね適正に執行されたものと認められる。